

しずおかししょう しゃきょうせい けいかく
静岡市 障がい者共生のまちづくり計画

れいわ ねんど
令和3～5年度

わかりやすい版

さっし しずおかししょう しゃきょうせい けいかく れいわ ねんど
この冊子は、「静岡市 障がい者 共生のまちづくり計画（令和3～5年度）」
ないよう おお ひと し
の内容を、ひとりでも多くの人に知ってもらうために、
ないよう
内容をわかりやすくしてつくりました。



しずおかし
静岡市

だいめい はな さくしゃ はぎわら れいこ
題名：花 作者：萩原 令子

れいわ ねん がつ
令和3年3月

※完成版冊子には、各ページに、
視覚障がいのある人等のための
音声コードが入ります。

どんな計画なの？

葵区PRキャラクター
あおいくん



- 障がいのある人も障がいのない人も、地域で自分らしく暮らすことができるようにこの計画をつくりました。
- この計画は、障がいのある人や障がいに関係する人の意見を聴きながら、静岡市がつくった計画です。
- この計画は、障がいのある人も障がいのない人も含めた、全ての静岡市民のための計画です。
- この計画の期間は、令和3年度から令和5年度までの3年間で、毎年、取組がきちんと進んでいるか、市役所や障がいのある人や障がいに関係する人たちで確認を行います。

計画本書では 20 ページです

この計画でいちばん大切にしていること

駿河区応援隊長
トロペー



- 静岡市を、「障がいのある人も、障がいのない人も、お互いのことを大切にし、助け合い、住み慣れた場所で安心して自分らしく暮らすことのできるまち（共生都市）」にすることです。

計画本書では 21 ページです

そのために立てた3つの目標

清水区広報キャラクター
シズラ



©清水区

- ①障がいのある人が、障がいのない人と同じように、自分のことを自分で決められるように、障がいのある人の考えや思いが、周りの人に大切にされるようにします。
- ②道路や公共の施設や、いろいろなサービスを利用しやすくして、障がいのある人が生活しやすくします。
- ③障がいのある人に必要ないろいろなサービスを用意して、地域での生活を支援します。

みなさんへのお願い



- 障がいのある人も障がいのない人も、みんなで協力することで、「共生都市」に近づくことができます。
- ひとりひとりが、「自分にはできることは何かな？」ということを考えながら、この計画を読んでもらえると嬉しいです。

この計画の進め方

計画本書では29ページです



共生都市をめざし、目標を達成するために、特に大切な8つの「テーマ」を考えました。

テーマ1

権利を守ること・障がいへの理解を深めること

テーマ2

地域での生活を支援すること

テーマ3

医療や保健を受けられるようにすること

テーマ4

暮らしやすい環境をつくること

テーマ5

安全で安心できるまちにすること

テーマ6

子育てをしやすくすること

テーマ7

働きやすくすること

テーマ8

文化的な活動や市役所での手続などをしやすくすること

計画本書では19ページです

特に静岡市ががんばること



静岡市ならではの取組として、特に3つのポイントを進めていきます。

ポイント1

障がいのある人と障がいのない人が出会ったり、
一緒に何かをする機会を大切にします。

ポイント2

「発達障がいのある人への支援」や「医療的ケアが必要な人
への支援」など、静岡市のよい取組をさらに進めます。

ポイント3

安全・安心のための取組や、将来の不安を少なくする
取組を進めます。

テーマ1 権利を守ること・障がいへの理解を深めること

- いろいろな障がいについて、多くの人に知ってもらえるようにします。
- 障がいがあることで差別や虐待（暴力や無視やいじめ）を受けることがないよう、障がいのある人の権利を守るための取組や、多くの人に差別や虐待のことを知ってもらうようにします。

こんなことをします！

- 「心のバリアフリーイベント」や、障がいを理解するための出前講座（勉強会）などを開催し、障がいのある人と障がいのない人が交流する機会や障がいについて知る機会をつくります。
- 障がいに関する差別について相談ができる窓口を設置します。
- 物事を理解し、判断することが難しい人のために、成年後見制度を利用するための支援を行います。
- 聴覚障がいのある人がコミュニケーションしやすくするために、手話通訳者や要約筆記者の養成や派遣を行います。 など

計画本書では31ページからです



テーマ2 地域での生活を支援すること

- さまざまな障がいのある人が、住み慣れた地域で生活できるようにしていきます。
- 障がいのある人のお世話をする人も年をとるなどし、お世話ができなくなる人が増えているため、障がいのある人が将来の生活に不安を感じないようにしていきます。

こんなことをします！

- 地域の体制を作ったり緊急時の対応を調整したりする「地域生活支援拠点」（まいむ・まいむ）の機能を充実させます。
- 精神障がいのある人が地域で安心して暮らすための体制をつくります。
- 障がいのある人が相談できる場所を充実させます。
- 発達障害者支援センターを運営し、発達障がいについて相談できるようにします。
- 障害福祉サービスを充実させます。
- 各種手当の給付（お金の支援）を行います。
- 依存症（アルコール・薬物・ギャンブルなど）の対策を行います。 など

計画本書では51ページからです



テーマ3 医療や保健を受けられるようにすること

○障がいのある人が、それぞれの事情に合わせた医療やリハビリテーションを受けられるようにします。

計画本書では92ページからです

こんなことをします！

- 発達障がいのある人が地域の診療所で診てもらえるように診療所の医師に研修を行います。
- 難病に関する相談会を行います。
- 歯科診療を行ったり事業所でかかりつけ歯科医をもつよう説明したりして、障がいのある人が歯や口の健康のことで困らないようにしていきます。
- 医療費が高額にならないようにお金の支援をします。 など



テーマ4 暮らしやすい環境をつくること

○障がいのある人が自分らしく暮らすことができる住まいを増やします。

○まちのバリアフリーを進め、お出かけを支援するサービスを充実させることで、いろいろな場所にお出かけしやすくします。

計画本書では99ページからです

こんなことをします！

- 障がいのある人が地域で暮らせるグループホームを増やしていきます。
- 重度の障がいがある人が自宅で暮らせるようにするための住宅改修にかかるお金の支援をします。
- お出かけを支援する「移動支援」などのサービスを充実させます。
- 駅や公園などをバリアフリーにしていきます。 など



テーマ5 安全で安心できるまちにすること

○障がいのある人が、災害などが起きたときに必要な支援を受けられるようにしていきます。

○障がいのある人が、買い物のトラブルや犯罪に巻き込まれないようにしていきます。

計画本書では111ページからです

こんなことをします！

- 避難時に支援が必要な人の名簿を作ったり、避難所に障がいのある人の役に立つスロープなどの物品を置いたりして、災害に備えます。
- 買い物のトラブルなどを防ぐため、障害福祉サービス事業所などに情報提供などを行います。 など



テーマ6 子育てをしやすいこと

○障がいのあるお子さんや発達が気になるお子さんや医療的ケアが必要なお子さんに対し、それぞれにあった支援を行っています。

計画本書では117ページからです

こんなことをします！

- 児童発達支援などのサービスを充実させます。
- 発達の気になるお子さんに対し、その子にとって必要な支援と一緒に考えます。
- 障がいのあるお子さんが、希望する療育や保育を受けられるようにしていきます。
- 「医療的ケア児等コーディネーター」を置き、医療的ケアが必要なお子さんと保護者の方が必要な支援について一緒に考えます。 など



テーマ7 働きやすいこと

○それぞれの状況にあった就労ができるように支援を行うとともに、一般就労につなげたり、事業所で働いたときにもらえる工賃を増やしたりするための取組を行います。

こんなことをします！

計画本書では134ページからです

- 障害福祉サービス(就労系)を充実させます。
- 就労移行支援事業所の取組を一般企業に知ってもらうためのイベント(就フェス)を開催します。
- 精神・発達障がいのある人の雇用について理解してもらうために、「精神・発達障がい者しごとサポーター」の養成講座を行います。
- 事業所で作る商品をより素敵なものにするためのアドバイスを受けられるようにします。
- 障がいのある人が農業で活躍する場をつくる「農・福連携」を進めます。 など



テーマ8 文化的な活動や市役所での手続などをしやすいこと

○障がいのある人も障がいのない人も同じように、芸術、スポーツ、生涯学習、読書などの文化的な活動を楽しめるようにしていきます。

○障がいのある人が、市役所での手続などで困らないようにしていきます。

計画本書では144ページからです

こんなことをします！

- 障がいのある人が参加できるスポーツ教室やスポーツ大会を開催します。
- 市立図書館で福祉サービス(点字・音訳資料の貸出など)を行います。
- 点字・音声による市の情報誌を発行します。 など



ヘルプカードについて

- 「ヘルプカード」は、自分の名前、障がいや病名、連絡先などを必要に応じて書き込むことができ、災害が起きたときや、お出かけ先で困ってしまったときなど、いざというときに必要な支援を受けるのに役に立ちます。
- 右の点線にそってハサミで切ると、ヘルプカードとして使うことができますので、必要な方は、ぜひ、ご利用ください。
- 静岡市のホームページに、詳しい説明や記載例が載っています。
- あおいくんのほか、トロベーやシズラのデザインもダウンロードできます。
- 各区役所の障害者支援課などでも、ヘルプカードを配布しています。

静岡市ホームページ（ヘルプカード）

- URL : https://www.city.shizuoka.lg.jp/472_000083.html
- QRコード:



QRコードをよみこんでね



この計画についてもっと知りたい場合

- この計画のより詳しい内容は、「静岡市障がい者共生のまちづくり計画（令和3～5年度）」に載っています。
- 計画が必要な方は、静岡市役所 障害福祉企画課までご相談ください。また、静岡市のホームページでも読むことができます。

静岡市ホームページ（静岡市障がい者共生のまちづくり計画）

- URL : https://www.city.shizuoka.lg.jp/472_000069.html
- QRコード:



誰かに相談したい場合

- 静岡市のホームページでは、障がいのある人や、障がいのある人に関係する人からのいろいろな相談をきいてくれる場所を紹介しています。困ったことがあったら、ひとりで悩まずに相談してみてください。

静岡市ホームページ（相談窓口・相談会）

- URL : https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_003152.html
- QRコード:



【私が手伝って(知って)ほしいこと】

- ☐ 簡単な言葉で説明してください
- ☐ 書いてあることを、音読してください
- ☐ 筆談で伝えてください
- ☐ 移動の際、介助してください
- ☐ ペースメーカーを使用しています
- ☐ 人工透析をしています
- ☐ パニックになることがあります

かかりつけ 医療機関	通っている 職場や施設等	通っている 学校
名称 電話番号	名称 電話番号	名称 電話番号

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード

あおいくん
薬区PRキャラクター

静岡市

キリトリセン

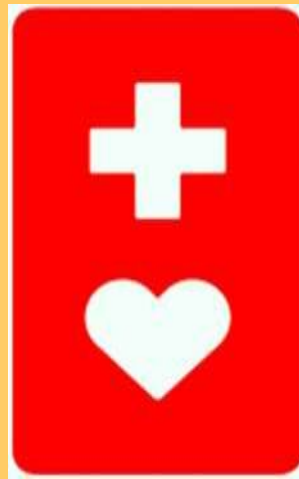
※ご自身が必要だと思う項目に記入をしてください。

ふりがな				
名前				
生年月日	年	月	日	血液型
住所	()			
緊急連絡先	緊急連絡先 氏名(姓・名) : 電話番号 : 関係 :			

障害について	病名	症状
飲んでいる薬		
アレルギー等		
災害時の避難場所(家族や支援者と合流できる場所)		
名称		
住所		

カードの持ち主が困っているときや緊急のときはカードの内側を見てください。

【私が配慮してほしいこと】



ヘルプマーク

このマークは、外見から分からなくても周囲からの配慮を必要としている人が身に着けるものです。
電車やバスで席を譲る、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。

発行：静岡市

障害福祉企画課・精神保健福祉課

令和3年3月

障害福祉企画課

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

TEL 054-221-1197

FAX 054-221-1494

精神保健福祉課

〒420-0846 静岡市葵区城東町24番1号

TEL 054-249-3179

FAX 054-249-3149



題名：花壇
 作者：片桐 千幸

キリトリセン